

専門分野・小児看護学 授業計画

授業科目及び時間数	小児と家族の看護 1 単位 30 時間		
開講時期	2 年次 後期		
担当教員	芝口由美子 石原美香 杉崎好美 高橋美紀 加藤水希 望月ますみ	実務経験	有
<p>&lt;科目のねらい&gt; 健康障害を持つ小児と家族が生活・療養するために必要な看護の知識と安全・安楽な技術を学ぶことがねらいである。</p> <p>&lt;到達目標&gt; 1. 健康障害の様々な病期や環境における子どもと家族を理解し看護展開ができる基礎的能力を身につける</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1 回目	1. 病気・障害を持つ子どもと家族の看護 1) 病気・障害が子どもと家族に与える影響 2) 子どもの健康問題と看護	講義 (芝口)	
2 回目	1. 急性期にある子どもと家族の看護 1) 急性期の特徴と子どもと家族の看護	講義 (石原)	
3 回目	1. 周手術期の子どもと家族の看護 1) 周手術期の特徴と子どもと家族の看護	講義 (石原)	
4 回目	1. 検査・処置を受ける子どもの看護 1) 子どもにとっての検査・処置体験 2) 様々な検査・処置を受ける子どもの看護	講義 (石原)	
5 回目	1. 不安・苦痛を軽減する援助 1) ディストラクション 2) プレパレーション	講義 (HPS 望月)	
6 回目	1. ハイリスク新生児と家族の看護 1) 低出生体重児の看護 2) 高ビリルビン血症の新生児の看護	講義 (杉崎)	
7 回目	1. 慢性期にある子どもと家族の看護 1) 慢性期の特徴と子どもと家族の看護	講義 (芝口)	
8 回目	1. 障害のある子どもと家族の看護 1) 障害のある子どもと家族の特徴と社会的支援	講義 (高橋)	
9 回目	1. 終末期の子どもと家族の看護 1) 終末期の特徴と子どもと家族の看護	講義 (加藤)	
10 回目	1. 子どもの状況 (環境) における看護 1) 外来・入院中・在宅・災害時の子どもと家族の看護	講義 (芝口)	
11 回目	1. 子どもの虐待と看護 1) 子どもの虐待の状況と求められるケア	講義 (芝口)	
12 回目	1. 小児の看護技術① 1) フィジカルアセスメント	講義・演習 (芝口)	
13 回目	1. 小児の看護技術② 1) 与薬 2) 輸液管理 3) 経管栄養法	講義・演習 (芝口)	
14 回目	1. 小児の看護技術③ 1) 呼吸・循環管理 2) 救急蘇生法	講義・演習 (芝口)	
15 回目	終了試験	(芝口)	
評価方法	筆記試験 100%		
受講生に対するメッセージ	この科目は、病気や障害のある子どもと家族の看護を学びます。教科書上の知識だけでなく、臨床でのリアルな話が聞けます。3 年次の実習に直接繋がるので興味をもって学習しましょう。		
テキスト	系統看護学講座 専門分野 小児看護学〔1〕小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 専門分野 小児看護学〔2〕小児臨床看護各論 医学書院 根拠と事故防止からみた小児看護技術		
参考書			